

PuTTY

1

SSH 接続ソフト PuTTY を利用した、SSH 鍵認証での接続手順について説明します。

手順は以下の 4 つに分かれます。

- ・ ウェブコントロールパネルで鍵ペアを作る
- ・ putty.exe と puttygen.exe のダウンロードする
- ・ 秘密鍵を PuTTY で利用できる形式にコンバートする
- ・ PuTTY で SSH 鍵認証で CHM-2Z のサーバーへ接続する

ウェブコントロールパネルで鍵ペアを作る

【ウェブコントロールパネル】>【公開サイト用設定】または【テストサイト用設定】>【SSH 利用開始・利用停止】を選択します。



SSH利用開始・利用停止

SSH鍵を登録・削除することができます。

鍵ペアを作成します。

鍵ペア作成	
SSH-2 RSA 形式の鍵ペアを作成します。	
秘密鍵ファイル名[必須]	<input type="text"/>
パスフレーズ	<input type="password"/>
コメント	<input type="text"/>
<input type="button" value="作成する"/>	

秘密鍵ファイル名を入力します。

パスフレーズ、コメントを設定します。

※秘密鍵ファイル名の入力は必須項目ですが、パスフレーズとコメントは未入力でも鍵を作成できます。

鍵ペアの作成が完了しますと、パソコン本体にファイルがダウンロードされます。

ホーム > 公開サイト用設定 > SSH利用開始・利用停止

SSH利用開始・利用停止

このページのヘルプ

鍵ペアを作成しました。
以下のフィンガープリント/コメントで公開鍵一覧に追加されました。

フィンガープリント:
[Redacted]

コメント: 無し

前のページへ戻る

Copyright 2009 KDD

sshkey

鍵ペアの作成が完了しますと、パソコン本体にファイルがダウンロードされます。この時点で、公開鍵はCHM-1Zのサーバー上に設定されます。

秘密鍵はPCにダウンロードされ、CHM-1Zのサーバー上からは削除されます。秘密鍵の取り扱いには十分ご注意ください。

【利用開始する】ボタンをクリックします。

SSH利用開始・利用停止

このページのヘルプ

SSHアカウントはまだ設定されていません。
鍵ペアを生成するか、公開鍵をご登録のうえ、
ご利用を開始してください。

利用開始する

公開鍵一覧		
1	フィンガープリント	[Redacted]
	コメント	(no comment)
削除		
公開鍵一括削除		

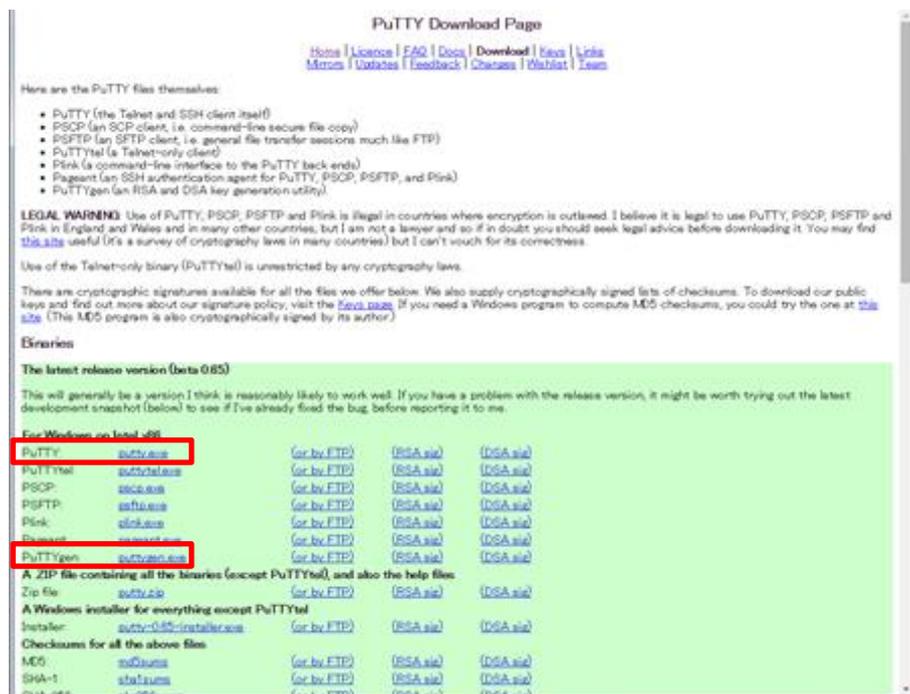
2

putty.exe と puttygen.exe のダウンロードする

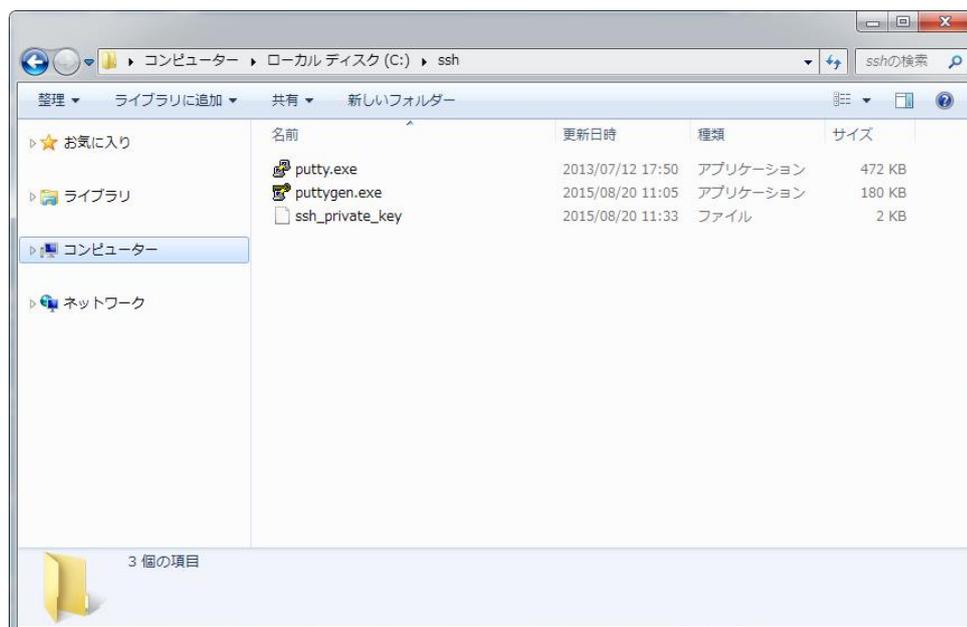
PuTTYDownloadPage (<http://www.chiark.greenend.org.uk/~sgtatham/putty/download.html>) にアクセスし、

PuTTY: putty.exe

PuTTYgen: puttygen.exe をダウンロードしてください。



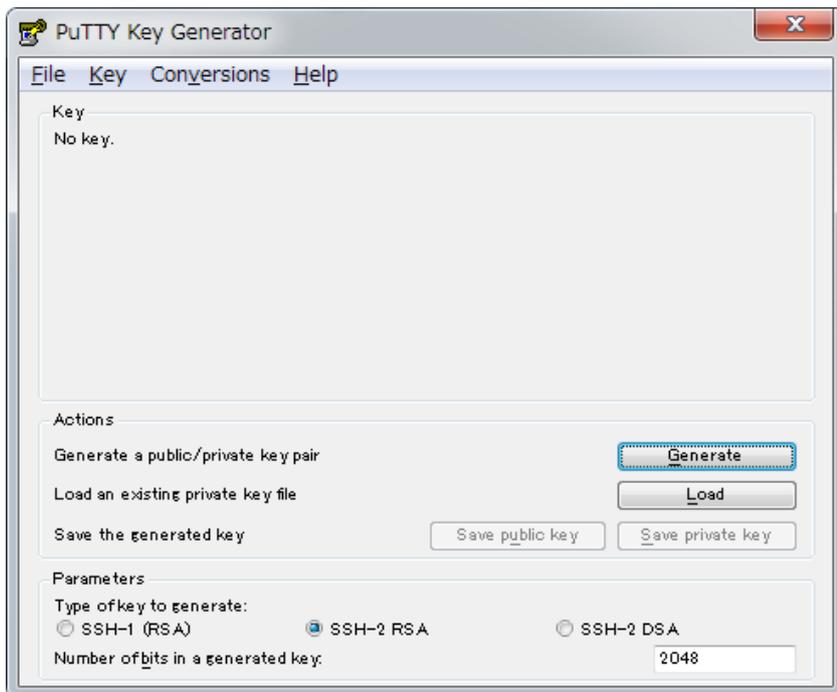
putty.exe、puttygen.exe と、CHM-2Z のコントロールパネルで生成した秘密鍵（ファイル名：ssh_private_key）を Windows の C:\ssh のフォルダ内に保存した状態として説明します。



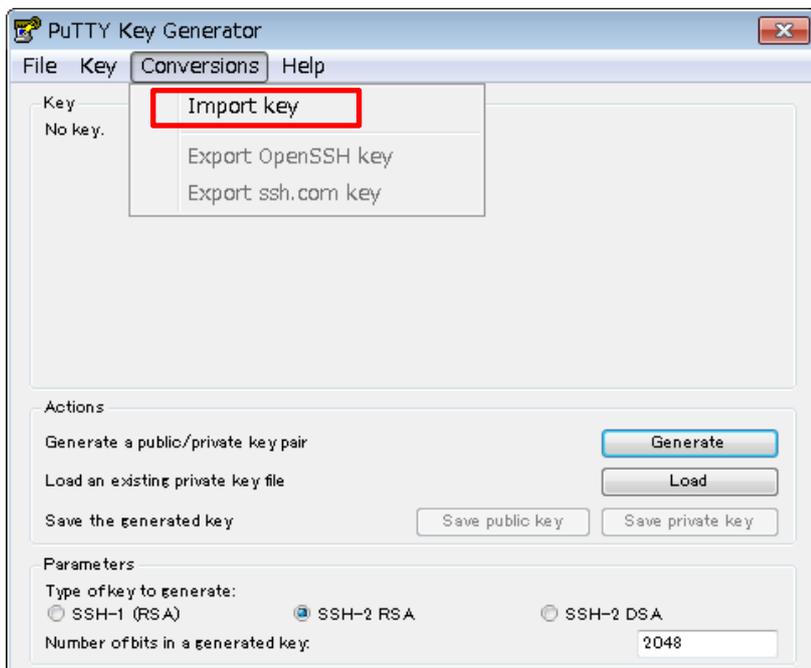
3

秘密鍵を PuTTY で利用できる形式にコンバートする

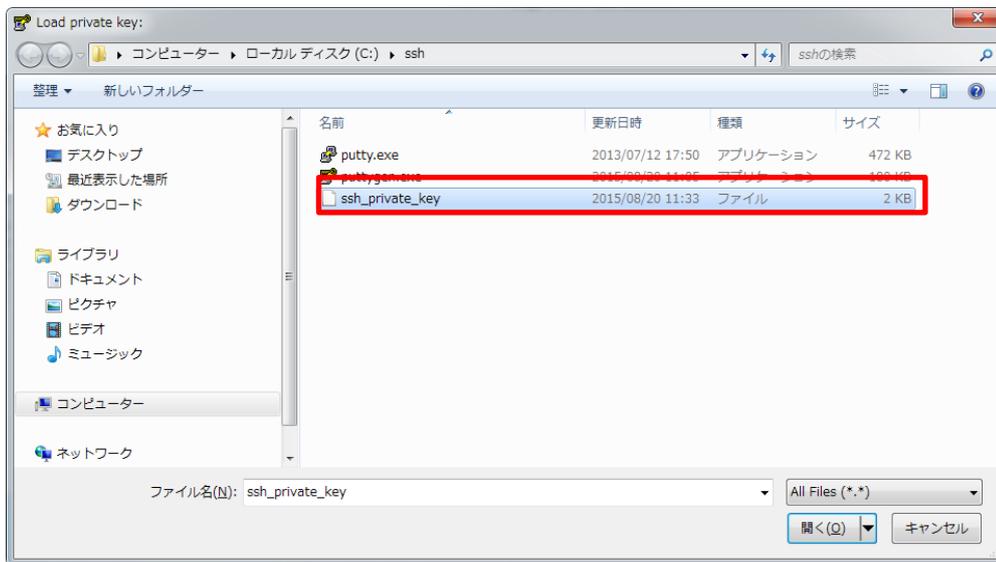
puttygen.exe を起動してください。



ツールバーの「Conversions」 - 「Import key」をクリックしてください。



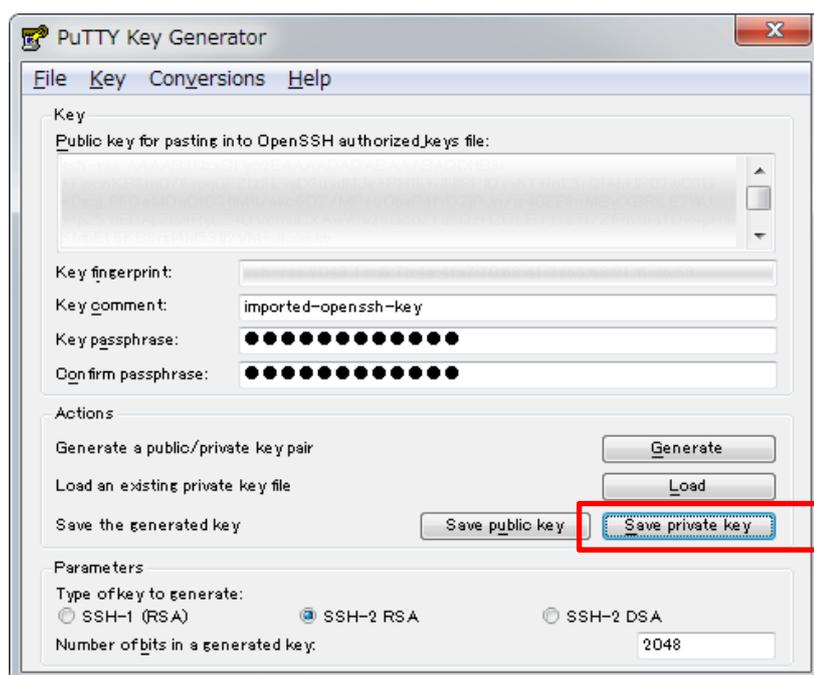
C:\ssh\ssh_private_key を選択してください。



鍵ペアを生成するときにパスワードを設定した場合は、パスワードを入力し「OK」をクリックしてください。



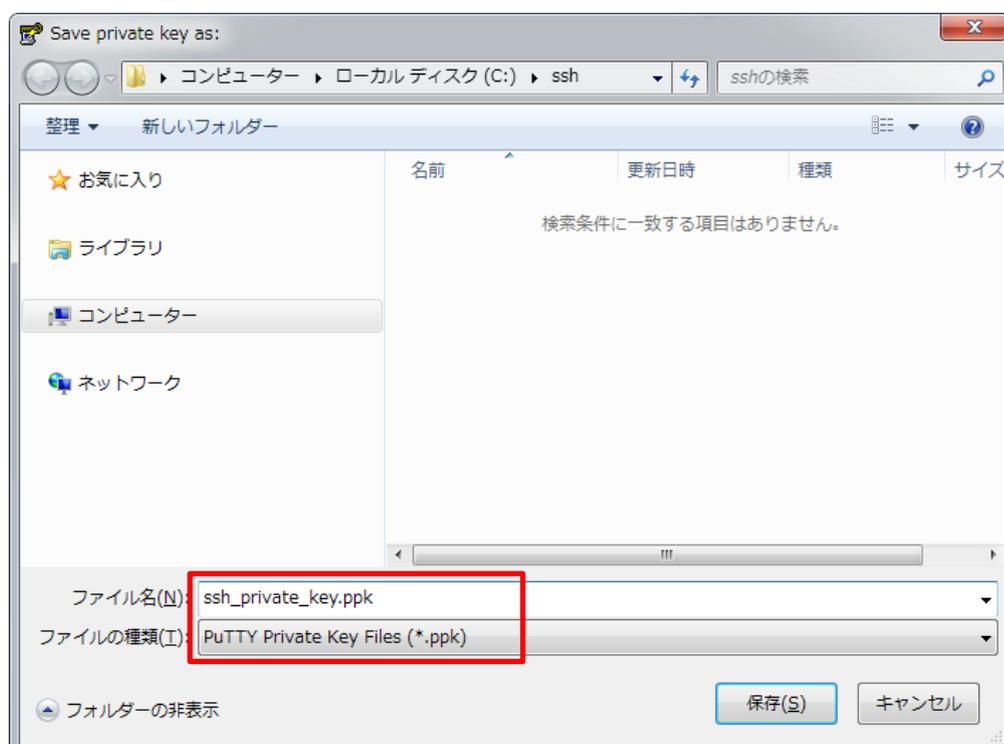
秘密鍵を読み込んだ状態で、「Save private key」をクリックしてください。



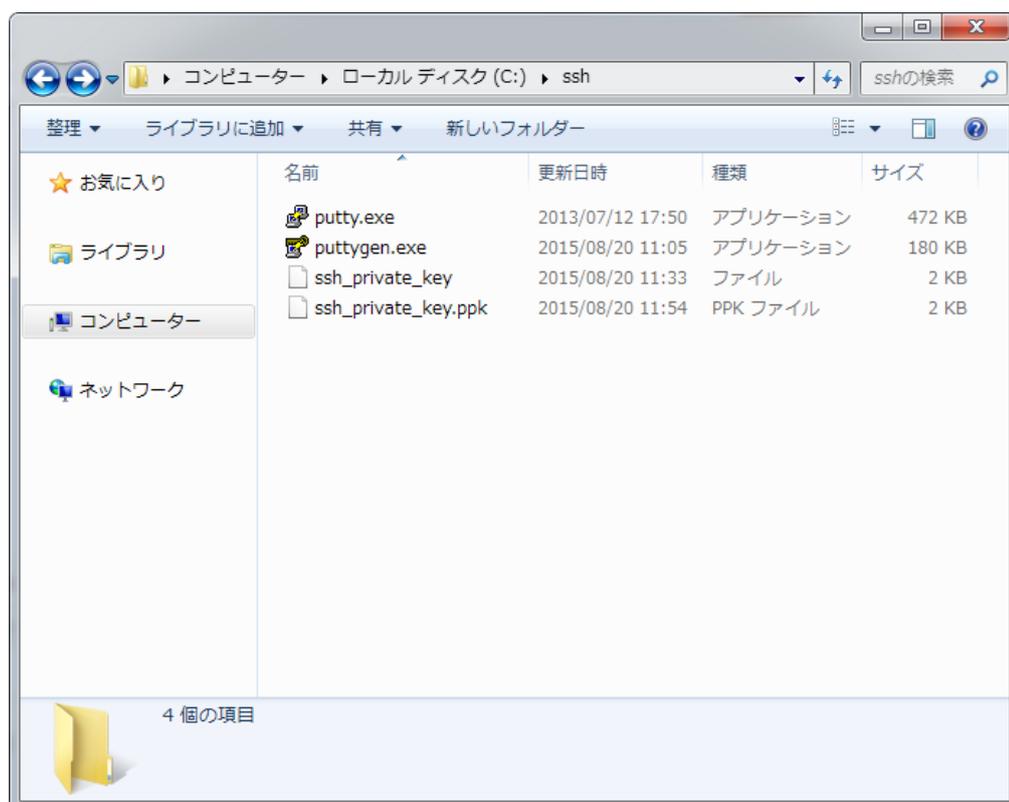
コンバート後の秘密鍵のファイル名を指定してください。

ここでは必ずファイル名のあとに拡張子「.ppk」を付けてファイルを保存してください。

例では ssh_private_key.ppk というファイル名にしています。

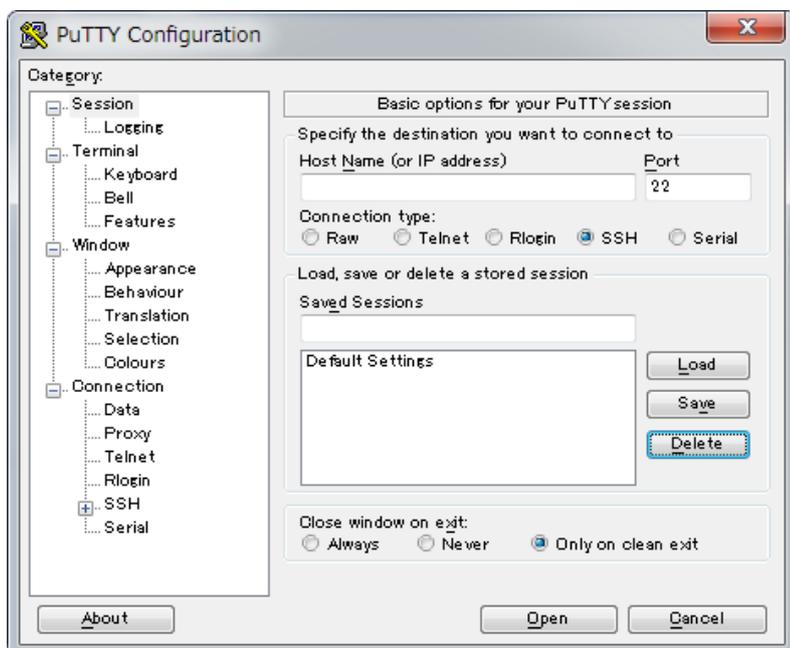


以上で秘密鍵のコンバートは終了です。

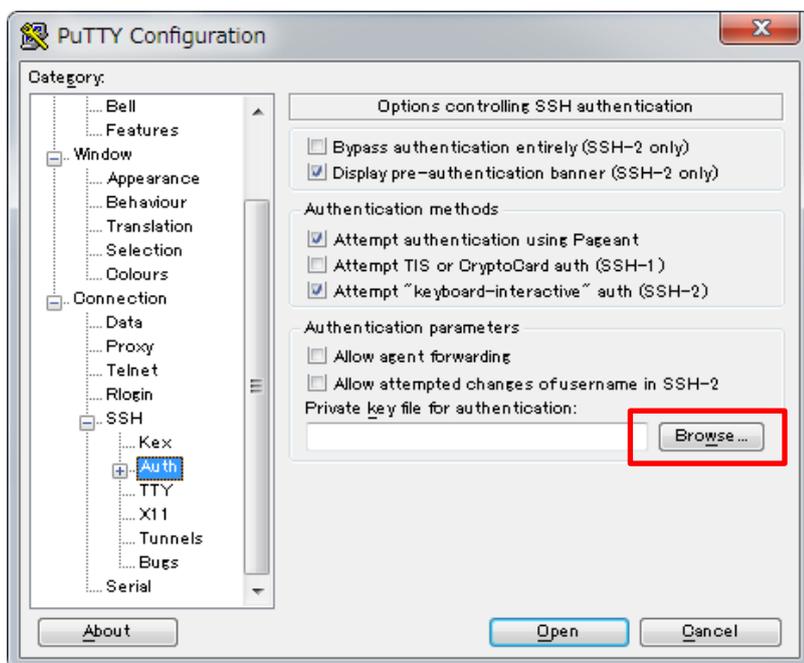


4

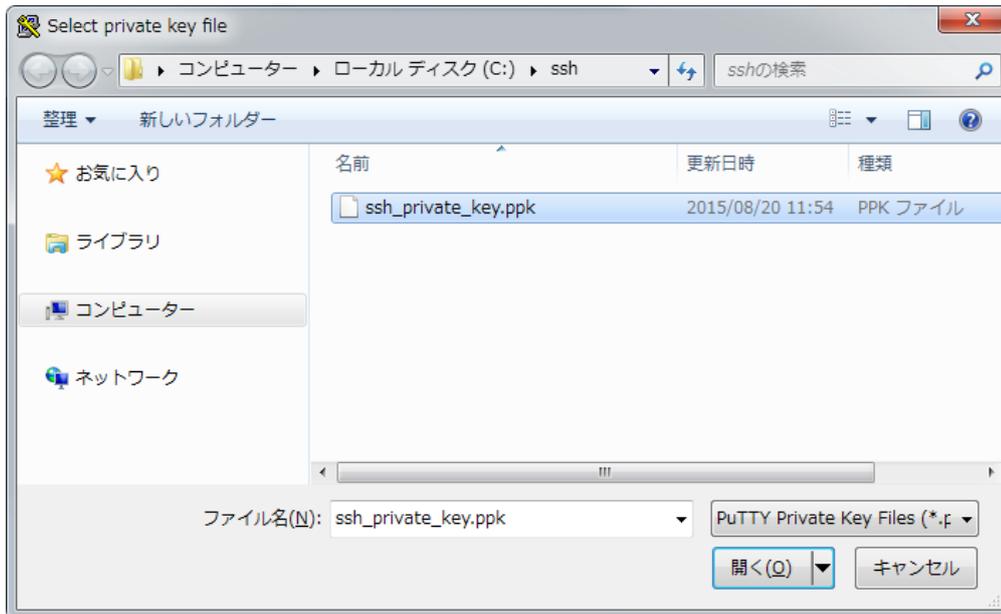
putty.exe で SSH 鍵認証で CHM-2Z のサーバーへ接続する
putty.exe を起動します。



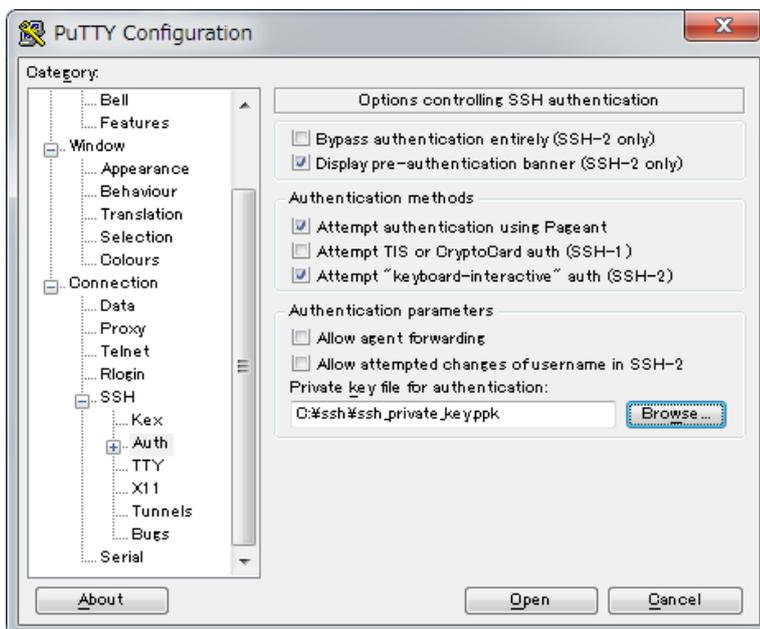
PuTTY Configuration のウィンドウの左側メニューの「Connection」 - 「SSH」 - 「Auth」 を選択し、
ウィンドウ右側の「Browse」 ボタンをクリックしてください。



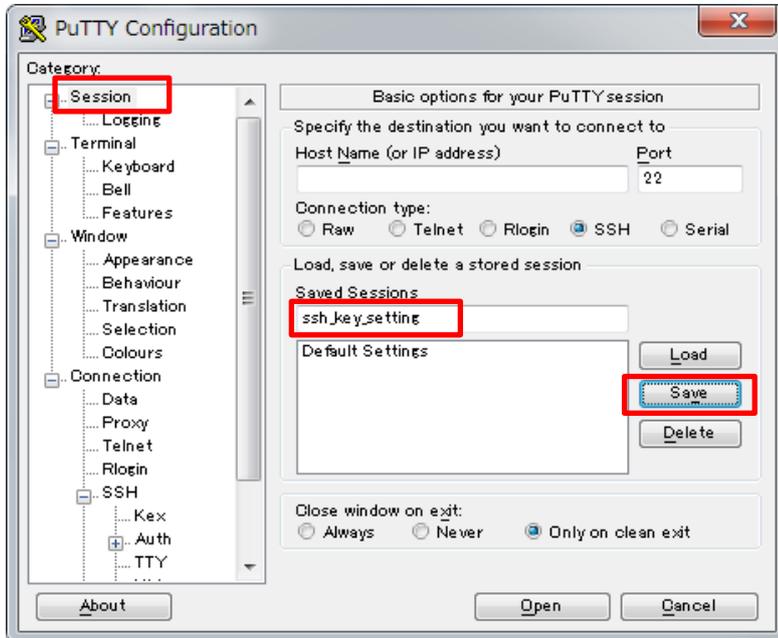
C:\ssh\ssh_private_key.ppk を選択して「開く」をクリックしてください。



これで、SSH 接続するときを利用する秘密鍵の指定が完了です。



PuTTY Configuration のウィンドウの左側メニューの「Session」を選択してください。
必要に応じて、PuTTY の設定を保存してください。「Saved Sessions」の欄に設定名を入力して
「Save」ボタンをクリックすると設定を保存することができます。



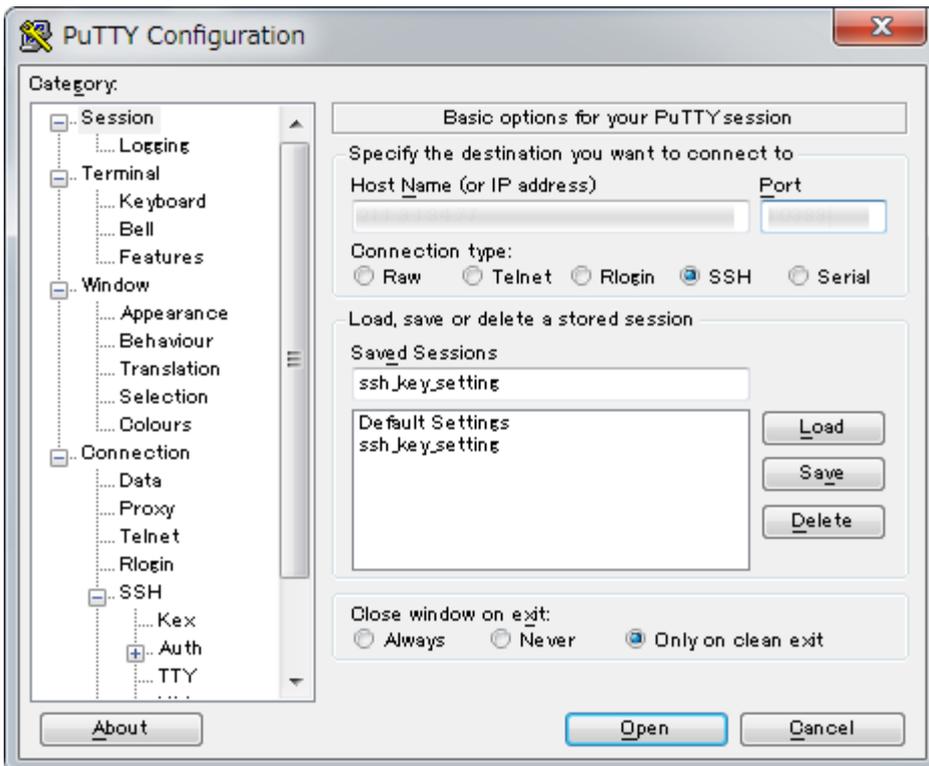
ここから、PuTTYでSSHの接続を開始します。

「Host Name(or IP address)」に、接続先となるサーバーのホスト名を入力してください。

IPアドレスはCHM-2Zのウェブサーバーのホスト名を入力してください。

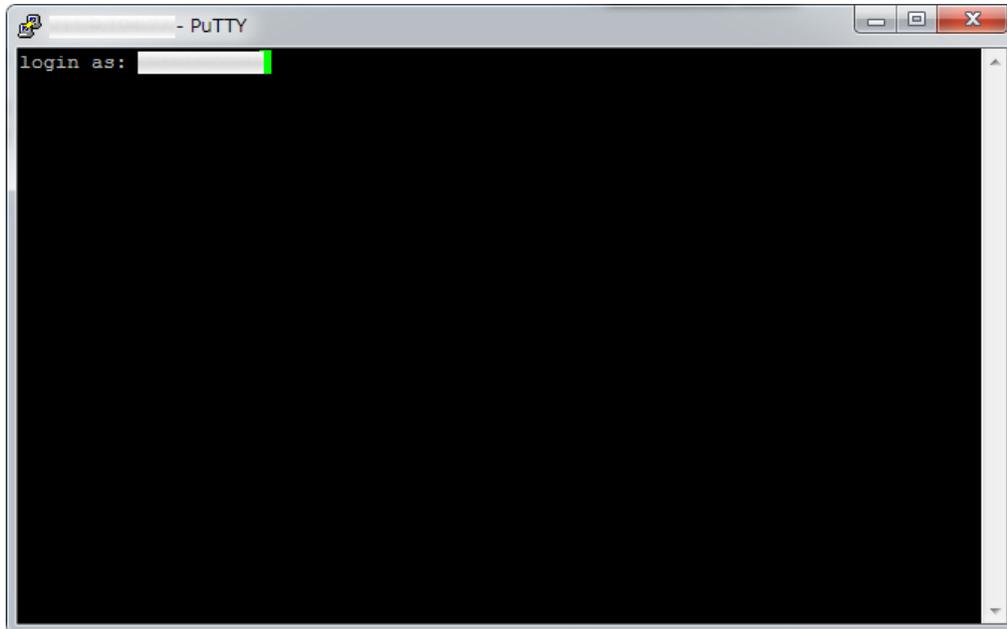
「Port」にはポート番号を入力、ウェブコントロールパネルの【お客様情報】>【プログラムのパスとサーバの情報】の「SSHポート番号」に記載しています。

各設定値を入力後、Window右下の「Open」ボタンをクリックしてください。

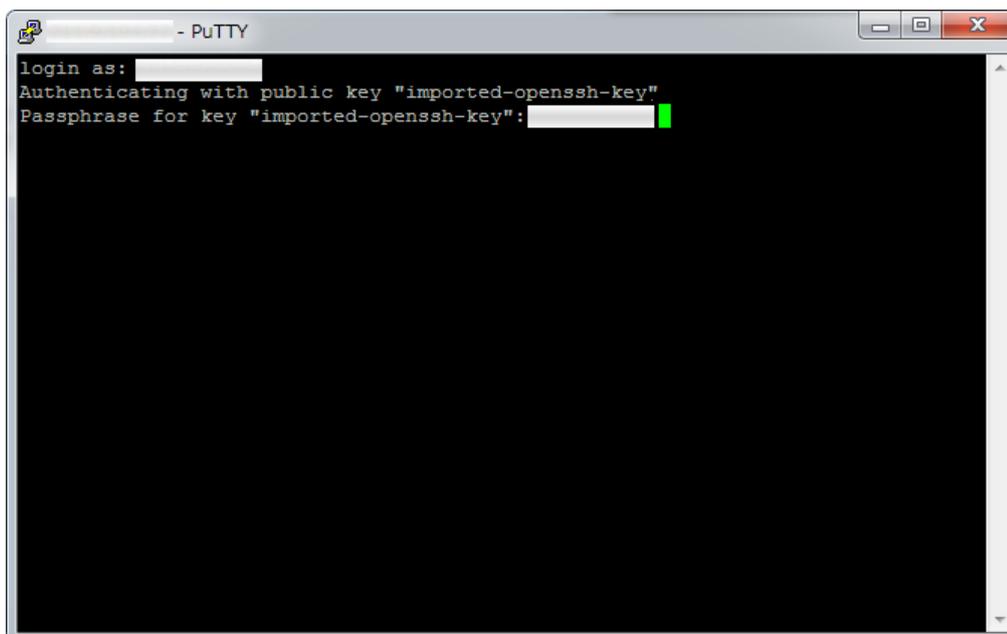


PuTTY でサーバーへ接続がされました。

login as: ウェブコントロールパネルのユーザーID
を入力して Enter キーを押してください、

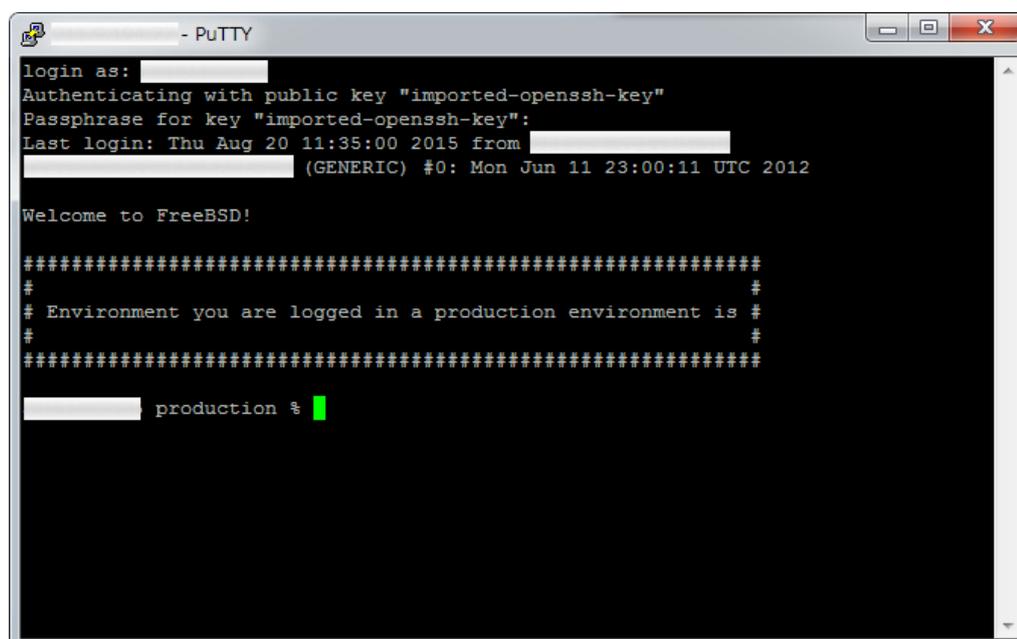


鍵ペアを生成するときにパスフレーズを設定した場合は、パスフレーズを入力し Enter キーを押してください、



正常に SSH 鍵認証が行われ、SSH 接続がされると以下ようになります。

(公開サイトに接続された例です)



```
login as: [redacted]
Authenticating with public key "imported-openssh-key"
Passphrase for key "imported-openssh-key":
Last login: Thu Aug 20 11:35:00 2015 from [redacted]
[redacted] (GENERIC) #0: Mon Jun 11 23:00:11 UTC 2012

Welcome to FreeBSD!

#####
#
# Environment you are logged in a production environment is #
#
#####

[redacted] production % █
```